

明治

四月廿六日進達

御覽

次官

死亡御届

主事



海軍大尉從六位勲六等 關文炳



0492

右者明治廿三年七月一日視察トシテ清國出張被仰付本年三月
 十四日歸朝被仰付候、付テ、該國ヲ發シ、本月三日朝鮮國仁川
 出帆、汽船出雲丸ニテ歸朝、途中今五日同國南岸所安島
 近傍、於テ沈没シ、其後御省及日本郵船會社、於テ百方搜索
 相成候末御省ヨリ、御通知、基キ今廿五日ヲ以テ、終、死亡セリト
 認定仕候、付此段御届仕候也

明治廿五年四月十五日

海軍大臣子爵樺山資紀殿

右長男

長野縣諏訪郡上諏訪町七十八番地士族

東京府赤坂區甚所松老地寄留
關千城



0493